

第4回 edutab フォーラム

「Society 5.0 時代の ICT 教育」

主催：edutab フォーラム実行委員会・やまなし ICT 利活用教育研究会

日時：平成 31 年 3 月 9 日（土） 13:00～16:30

場所：山梨県立大学飯田キャンパス A 館 6F サテライト教室 駐車無料

趣旨：

山梨県立大学・上越教育大学・長岡技術科学大学・東京工業高等専門学校・(株) デジタルアライアンスは、2018 年度の情報通信研究機構の研究開発課題「データ連携・利活用による地域課題解決のための実証型研究開発」に採択されました。研究期間は 2018 年度～2020 年度の予定で、研究テーマは「過疎地域の学校を AI が支援する遠隔協調学習システムで結ぶことにより地域課題の解決に対応する取り組み」です。2018 年度は、山梨県甲州市と新潟県妙高市の学校をネットワークで接続して、遠隔協調学習が実現できる環境を整備しています。また、本年度は 2016 年度に採択された、日本学術振興会・科学研究費「アクティブ・ラーニングを支援する CSCCL の開発」（研究代表者：水落芳明）の最終年度にもあたります。

また、やまなし ICT 利活用教育研究会では、2007 年より地域での ICT 教育について、様々な観点で、産学官が連携した研究を行ってまいりました。本フォーラムは、edutab フォーラム実行委員会とやまなし ICT 利活用教育研究会が協働して開催します。edutab に関する発表以外にも、プログラミング教育など ICT 教育実践についての発表もあります。さらに、後半部分では、付箋紙と模造紙を使ったディスカッションも行います。皆様のご参加お待ちしております。

参加：参加は無料で事前登録は必要ありません（スーツやネクタイは無用です）。

edutab フォーラム実行委員会：

山梨県立大学・上越教育大学・長岡技術科学大学・東京工業高等専門学校・(株) デジタルアライアンス
本フォーラムは、JSPS 科研費 16K04672（研究代表者：水落芳明）及び国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)の委託研究によって支援されています。

問合せ先： 山梨県立大学国際政策学部 八代

TEL：055-224-5305（研究室直通）

Mail：kaz@yamanashi-ken.ac.jp

プログラム（予定）は裏面

13:00 オープニング

成田雅博（山梨大学教育学部・やまなし ICT 利活用教育研究会代表）

13:00～13:45 一般（やまなし ICT 利活用研究会セッション）

- 「プログラミング教育実践」 清水仁（甲斐市立竜王小学校）・奥山賢一（山梨学院短期大学）
- 「『学び合い』での edutab 活用システム」 松下将也（長岡技術科学大学3年）
- 「学生によるプログラミング出前授業の取り組み」 八代ゼミの学生（山梨県立大学2年）

13:45～14:30 edutab

- 「edutab の新機能について」 水越一貴（デジタルアライアンス）
- 「Intelligent edutab」について」 大前佑斗（東京高専）
- 「edutab 成果の本(Chapter Paper)プロジェクト」 高橋弘毅（長岡技術科学大学）

14:30～14:40 休憩

14:40～15:25 授業実践

- 「edulog+の活用について」 古屋達朗（山梨市笛川小学校）
- 「edulog を使った授業観察リフレクション」 大島崇行（上越教育大学）
- 「学習状況を可視化した環境における小学生の批判的思考の育成・遠隔協調学習の実践」 榊原範久（上越教育大学）

15:30～16:30 効果的な協調学習を支援する手立てとして有効活用する授業デザインについて

テーマ（「プログラミング教育」「AI と教育」「edutab・edulog」「遠隔協調学習」）に分かれてグループディスカッション。付箋紙と模造紙を使ってやります!!

水落芳明（上越教育大学）

16:30 クロージング

守木貴（甲斐市立双葉東小・やまなし ICT 利活用教育研究会）